

dentsu promotion plus

CONTENTS

目次

- ・ 電通プロモーションプラスについて
- ・ 社長メッセージ
- ・ ステートメント
- ・ 会社概要
- ・ 沿革
- ・ サービス概要

DENTSU PROMOTION PLUS INC.

電通プロモーションプラスについて

「販促ソリューション」のNo.1パートナーへ。

選択肢や情報があふれ、気持ちがうつろいやすい生活者に対応できる仕組み作りが求められています。

電通グループの豊富なデータと分析力を背景に、私たちが目指すのは、「購買データ」を中心に
様々な施策を結びつけた新しい経済圏の創出。

さまざまな広告とメディア、売り場など「購買データ」を軸に組み合わせ、
消費行動を包括的に理解し、購買体験を向上させ、マーケティングの投資対効果も最適化します。

購買隣接領域における新たな「体験価値」を創造していきます。

MESSAGE

メッセージ

株式会社電通プロモーションプラスは、1996年に前身である電通テックを創業して以来「テクノロジーで、コミュニケーションを豊かにし、心躍らせる体験を創造する」という精神のもと、コア事業である『販促』における技術を磨き上げ、課題の解決に向けたさまざまな製品・サービスを創出してまいりました。ここ数年で人々の価値観や行動様式が大きく変わりました。加えて、テクノロジーの進歩・普及により、生活者の様々なサービスとの関わり方や暮らしの変化が加速すると同時にサステナビリティを意識したサービスのありようを求める価値観が定着してきています。

生活者の暮らしの体験を豊かにし、より良き社会に貢献すること。

技術革新がどのように変化しようとも、我々の目指すサービスの本質は変わりません。しかし日々、世界中でこれほどの変化が起こり、これほど多様なサービスが生まれているからこそあまたの施策の中から最適解を思考し改善し続けることこそが、極めて重要になってきています。

電通グループが持つ多くの取引先企業様の顧客接点から統合された圧倒的なデータ量と分析力をバックグラウンドとし、当社は『販促ソリューション』のスペシャリストとして、生活者の心理と行動を変える鍵を読み解くことにとどまらず、磨き続けた提案力と改善実行力をもって、生活者と企業と社会の「新たな信頼」を創造するパートナーを目指してまいります。

今後とも、なお一層のご支援、ご鞭撻を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

代表取締役社長執行役員 湯川 昌明



STATEMENT

ステートメント

MISSION

購買体験・ブランド体験を起点に企業と生活者に対して革新的なサービスを提供し社会を動かし続ける。

VISION

「販促ソリューション」のNo.1パートナーへ。

生活者、企業、リテールをつなぎ、購買時を中心に一人ひとりの生活者接点を改善し続けます。

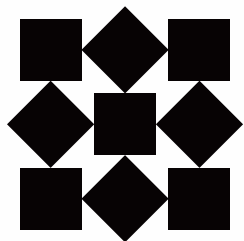
誰よりもクライアントの事業と販促マーケティングを理解し、多様化する課題の解決を共に想像し、成長へと導くプロフェッショナルを目指します。

GROUP STRENGTH

- 購買起点でオン/オフ・フルファネルの体験設計～実行・実装・運用をワンストップで提供します。
- 多様な生活者接点を持つグループの強みを生かして、購買への意識や行動を精度高く読み解きます。
- 特にリアルな購買行動を深く把握し、生活者と企業の重要接点であるリテール業界に精通します。
- 購買・決済を始めとする顧客データの獲得と活用を支援し、LTV最大化へ伴走します。
- マーケティングDXを生活者のCX視点とクリエイティビティで活性化し、定着・運用を支援します。
- 最新テクノロジーを活用した次世代・販売ソリューションを開発・提供します。

STATEMENT

GROUP SLOGAN / KEY VISUAL



MOTION™

出願番号: 商願 2022-32533

一瞬に、もっと驚きを。
そして常に、よりよい答えを。

世の中が大きく変化する中、
ブランドやサービスと触れあう瞬間の質を高め、
親しみや愛着のある関係をデザインする。

MOTION それは「動かし続ける力」。
多彩なソリューションを駆使して、
どんな課題も推進力に変換し、
企業と生活者とをつなぎ、社会を動かし続ける。

COMPANY OVERVIEW

会社概要

社名	株式会社電通プロモーションプラス（英文表記）DENTSU PROMOTION PLUS INC.
所在地	東京都港区東新橋1-8-1
資本金	10億円
株主構成	株式会社電通グループ 100%
代表者	代表取締役社長執行役員 湯川 昌明
設立年月日	2017年1月4日（2022年4月1日より営業開始）
従業員数	約561名（2023年7月1日現在）
支社	関西支社 中部支社
国内グループ事業	株式会社電通リテールマーケティング 株式会社電通プロモーションエグゼ
国内関連会社	株式会社JPメディアダイレクト
海外グループ事業会社	電通テック北京広告有限公司 ・ 北京本社 ・ 上海支社 ・ 東莞支社 東南アジアエリア ・ DENTSU PROMOTION VIETNAM CO., LTD.（ベトナム：ホーチミン／ハノイ） ・ PROMO TEC VIETNAM LTD.（ホーチミン）

HISTORY

沿革

1996年4月	電通アクティス東京(1950年設立)、電通ブロックス(1943年設立)、電通コーテック(1956年設立)、電通アクティス大阪(1952年設立)の4社合併により「株式会社 電通テック」創立。電通築地第三ビルを本社ビルとする	2012年7月	株式会社アイコンは「株式会社電通イベントオペレーションズ」に社名変更
1997年9月	株式を店頭公開(現:JASDAQ上場)	2012年8月	電通テック北京广告有限公司(本社:中華人民共和国北京市)は販促プレミアム類の調達および生産管理強化のため広東省東莞市に支社開設
2003年5月	分散している事務所を統合し、本社を移転。新所在地:東京都中央区築地一丁目11番10号とする	2012年12月	プロモテックの子会社「テックアクションインドネシア(ジャカルタ)」と「テックデザインインドネシア(ジャカルタ)」を設立
2004年7月	増資引き受けを行い、中影電通テック广告有限公司を子会社とする	2013年4月	プロモテックの子会社「プロモテックベトナム(ホーチミン)」を設立
2006年4月	株式交換により株式会社電通の完全子会社となり上場廃止	2013年7月	プロモテックの子会社「プロモテックシナジー(クアラルンプール)」と「プロモテックタイランド(バンコク)」を設立
2006年7月	大型撮影用スタジオを持つ「株式会社横浜スーパー・ファクトリー」の全株式を取得し、子会社とする	2014年9月	本社を移転。新所在地 東京都千代田区内幸町一丁目5番3号とする
2006年11月	株式会社あらた、日本電気株式会社、大日本印刷株式会社の4社で、店頭マーケティング専門会社「株式会社電通リテールマーケティング」を設立	2015年11月	プロモテック各社の統括会社「プロモテックIHQ(バンコク)」を設立
2007年6月	株式会社電通、株式会社ベルシステム24と共同によるダイレクトビジネス(通販事業)支援会社「株式会社電通ダイレクトフォース」を設立	2017年1月	プロモーション領域における成長戦略を加速させるため事業再編を行い、株式会社電通のイベント&スペース・デザイン局と電通テックのイベント&スペース関連部署を統合し、これまでの電通テックを「株式会社電通ライブ」に改組改称。また新たに「株式会社電通テック」を設立
2007年7月	顧客対応サービス専門会社「株式会社電通カスタマーアクセスセンター」を設立	2018年9月	生活者のパーソナルデータの信託運用サービス会社「株式会社マイデータ・インテリジェンス」を設立
2008年2月	郵便事業株式会社、株式会社電通と共同でダイレクトプロモーションを推進する合併会社「株式会社JPメディアダイレクト」を設立	2018年12月	中国のデジタルエージェンシーCIG社、その子会社でCG制作等のデジタルソリューションを提供するBitone社との合併会社「CIG電通テックテクノロジー(北京)」を設立
2009年4月	クリエイティブコンテンツ制作事業の専門会社「株式会社電通クリエイティブX(クロス)」を設立	2021年8月	子会社「株式会社マイデータ・インテリジェンス(MDI社)」より情報銀行事業を譲受、同日付けでMDIを解散
2011年1月	株式会社ビクト、株式会社横浜スーパー・ファクトリー、および株式会社電通クリエイティブXの3社を電通子会社へ異動	2022年4月	国内外のセールスプロモーションニーズの変化に対応し、販促ソリューションサービスの強化、制作機能の効率性強化を図るため、当社グループの事業再編を実施。電通テックを、販促プランニングとサービス開発、提供を担う会社として「株式会社電通プロモーションプラス」に社名変更。電通カスタマーアクセスセンターと電通オンデマンドグラフィックを合併し、制作物の内製・最適調達を推進する会社として、「株式会社電通プロモーションエグゼ」を創立。
2011年4月	オンデマンド印刷を基盤としたグラフィック制作サービス会社「株式会社電通オンデマンドグラフィック」を設立	2022年11月	株式会社フェズと業務提携契約を締結し、リテールDX支援を強化
2011年10月	アジア地域におけるプロモーション関連事業を手掛ける「プロモテック」をシンガポールに設立	2023年3月	株式会社電通リテールマーケティングを完全子会社化
2011年12月	中影電通テック广告有限公司を独資化し、社名を「電通テック北京广告有限公司」に変更		
2012年3月	プロモテック(本社:シンガポール)の子会社「プロモテックインド(グルガオン)」と「プロモテックインドネシア(ジャカルタ)」を設立		

SERVICE OVERVIEW

サービス概要

電通プロモーションプラスは、あらゆる販促領域の課題を解決するため、リテールDX推進、コマース支援、キャンペーンのデジタル革新、オウンドメディアやSNSの設計・運用、テクノロジーを活用した新しいブランド体験機会の創出をはじめとした、各種ソリューションを豊富なラインナップで提供するとともに、定着支援・運用改善のために伴走し続けます。

リテールDXソリューション

リテールDXを推進し、ショッパーの購買体験の向上を叶え、流通小売業の成長支援を行いながら、メーカーの販促課題を解決するソリューションを開発。流通とメーカーのハブになり、両者にWINをもたらす共創型の販促ソリューションを提供していきます。

- ・ オウンドアプリ
- ・ リテールメディア
- ・ OMO販促



コマースソリューション

自社ECの構築やマーケティングツールの導入・基盤構築のサポート、CRMや様々なポストパーチェス施策[※]による顧客エンゲージメントのデザイン、ならびにデータアナリティクスなど、コマース付帯のあらゆるサービスを提供し、LTV最大化に貢献します。

[※]ポストパーチェス:購買後のお客さまとブランドのエンゲージメントを高める施策ということに加えて、次の購買を促すという意味を持たせています。

- ・ EC構築支援
- ・ CRM設計・運用
- ・ データアナリティクス



キャンペーンソリューション

デジタル・テクノロジーを活用したスキーム開発やプラットフォームとのコラボレーション、NFTをはじめとする次世代インセンティブの開発等により、短期のセールスマックスに留まらず、LTV最大化に資する「ストック型キャンペーン」の設計、運用を行います。

- ・ デジタル販促
- ・ システム設計
- ・ インセンティブ開発



CXデザインソリューション

CXの起点となるオウンド・ソーシャルメディアの設計や、リアル・デジタルチャネルの最適化、さらにはXRなど最新テクノロジーを活用したコンタクトポイント開発により、体験者の心を動かし行動を変える、最高のエクスペリエンスを設計・創出します。

- ・ オウンド・ソーシャル設計
- ・ テクノロジードリブンCX
- ・ チャネル最適化



お問合せ

pmp-info@dentsu-pmp.co.jp

dentsu promotion plus

株式会社電通プロモーションプラス